

2020年6月2日

ニッポンの価値ある事業を未来へつなぐ。  
八木&パートナーズと博報堂「TEKO」が  
事業承継と M&A で協業を開始。

八木&パートナーズ法律事務所（東京都千代田区、代表弁護士：八木啓介 以下、八木&パートナーズ）は株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸 以下、博報堂）の企業成長をクリエイティブするグローススタジオ「TEKO」（テコ）と協業し、八木&パートナーズの専門性と TEKO のクリエイティブ面での専門性を融合させて、企業の事業承継、M&A をサポートし、さらに非連続成長につなげていくサービスを本日 6 月 2 日より開始します。（<http://www.teko-leverage.com/yps/>）

現在、多くの企業が少子高齢化による、深刻な後継者不足に直面しており、2025 年までには日本企業の 1/3 に当たる 127 万社が廃業する可能性がある※とも言われます（※2019 年中小企業庁試算による）。これは、経済に大きな影響を及ぼす課題であるだけでなく、これまでニッポンの成長を支えてきた多くの企業ブランドがなくなってしまうことを意味します。八木&パートナーズは総合的に事業承継や M&A をサポートしておりますが、今回、そのサポートをクライアントにとってより効果のあるものとするために、クリエイティビティで企業の成長をサポートしている TEKO とアライアンスを組むことにいたしました。

博報堂の TEKO は様々なプレーヤーとアライアンスを組み合わせながら、広告・マーケティングだけでなく企業成長につながる幅広い領域でクリエイティビティを発揮する「グローススタジオ」として活動しており、これまでも事業承継や M&A をサポートしてきました。

一方、八木&パートナーズの代表弁護士である八木啓介は、これまで大手法律事務所や証券会社で事業承継・M&A に携わってきたエキスパートであり、法務に関わることはもちろんのこと、様々な専門家とチームを組み“One Team”で多数の企業を支援しており、これまでに関与した件数は 100 件を超えています。

今回のアライアンスでは、八木&パートナーズが法務はもちろん、財務や税務に関するサポートを総合的に行うと同時に、TEKO のブランディングやビジョニングのケイパビリティを活かし、事業価値の可視化・言語化や未来に向けたビジョンの策定など、いま伝え切れていない企業の価値を伝えていくことで、事業承継や M&A を総合的に支援します。

八木&パートナーズと TEKO は、このアライアンスを通じてたくさんの事業承継・M&A に関わり、多くの企業の成長のサポートをしながら、日本経済活性化に貢献して参ります。

## ■八木&パートナーズ

国内トップクラスの法律事務所であるアンダーソン・毛利・友常法律事務所の M&A チームと、国内最大の証券会社である野村證券株式会社の M&A アドバイザリー部門の双方において、多くの事業承継・M&A のサポートを行ってきた八木啓介弁護士を代表として、2020 年 4 月に設立。特に証券会社においてフィナンシャル・アドバイザーとして勤務した経験に基づくアドバイスは、他の弁護士とは一線を画する。同じく事業承継・M&A を専門とする公認会計士・税理士と連携し、“One Team”で依頼者をサポートすることを理念としており、法務のみでなく、会計・税務の側面からも依頼者の利益の最大化を目指す。https://www.yps-law.jp

## ■TEKO / Growth Studio of Creativity

クライアント企業の成長に直結するクリエイティブを提供するために、専門性の異なる 4 人のクリエイティブディレクターと 1 人のマーケティングディレクターの 5 名で 2017 年に発足。さまざまなクライアントの成長戦略策定や新規事業やサービス、新商品の開発、インナー改革などの多様な Growth Creative を提供している。2019 年 10 月には体制を強化。メンバーを拡張しクリエイティブのフィールドを拡大しただけでなく、独自の営業機能やビジネスプロデュースの機能を内包し、対応力も強化すると同時に、投資ファンドやコンサルテーションファーム、コンテンツホルダーなどとのアライアンスにより、企業成長を支える“Growth Creative Studio”として、活動を加速、拡大している。http://www.teko-leverage.com

### ※参考資料

#### ■協業テーマ「つづく」を「つくる」

私たちは、法務サポートとクリエイティブで、時代の変化を乗り越え、成長する企業を応援します。



#### ■サービスフロー

両者がそれぞれの専門性を活かし、事業承継、M&A の一連の流れをトータルでサポートします。

##### 1 事業承継、M&A の実行前

###### 1-1 事業承継、M&A のプランニングに関する総合的なサポート(八木&パートナーズ)

事業承継、M&A においては、法務に加え、財務・税務に関する手続、チェック、調整が必要となります。八木&パートナーズが多様な専門家とチームを組み、最良の状態で承継が実現できるように総合的にサポートします。

###### 1-2 ブランディング&ビジョニング(TEKO)

事業価値や将来性が抽象的であったり、明確に言語化・可視化されていないと実際の承継や M&A では大きな足かせになります。TEKO はその専門性を活かし価値を明確にする(ブランディング)し、併せて未来に期待を持たせる(ビジョニング)ことで、サポートします。

##### 2 事業承継、M&A の実行後

###### 2-1 体制移行後のアフターサポート(八木&パートナーズ)

事業承継や M&A など企業が大きく変化するフェーズでは、事後的な法務・財務・税務での対応が必要なことがあります。これらについても専門家とチームを組み、体制移行後の新たな企業活動と合わせて総合的にサポートします。

###### 2-2 インナー向け/アウター向け情報発信(TEKO)

体制変更後は求心力(安心感)を作り、同時に新体制の推進力を創ることが必要です。そのためにはインナーの一体感を生むための情報発信とアウターの注目を集めるための情報発信がともに重要となります。TEKO がその双方を総合的にサポートします。